

令和5年度 鹿児島市小・中連携研修会（吉野中グループ）実施要項

1 目的

小・中学校の円滑な接続のために、小学校と中学校が連携を深め、9年間の学びの連続性を追究することを通して、確かな学力の育成並びにいじめ・不登校等の小中ギャップなどの課題解決を図る。

2 研究主題

一人一人のよさを生かし、生きる力を育む教育の展開

3 研究主題設定の理由

学習指導要領にも述べられているように、生きる力を育むことの重要性がますます高まってきている。一方で、基礎的・基本的な知識・技能の習得や豊かな心の育成などが課題となっている。そこで、小・中学校が連携して、子どものよさを生かし、21世紀を生き抜く子どもを育てる教育環境をつくるために本研究主題を設定した。

4 研究の視点

- 特別支援教育： 個に応じた支援の充実に向けて
- 生徒指導： 生徒指導上の課題と取組について
- 学習指導： 児童・生徒が主体的に学習に取り組むための指導について
- 小・中接続： 小・中学校の円滑な接続方法についての課題と取組について
- 養護教諭： 生徒指導における保健室・養護教諭の役割と課題について

5 日時 令和5年6月26日（月） 14:05 ～ 16:35

6 会場 鹿児島市立大明丘小学校 体育館（分科会は体育館を前後に分けます）
交流室 多目的室 少人数教室

7 参加者 各分科会参加者、指導助言者（各校管理職）、小・中連携推進委員、記録者

8 日程

14:05	14:50	15:30	16:30	16:35
授業参観 (45分)	移動・準備 (40分)	分科会 (60分)	会場校校長 あいさつ (放送)	

9 分科会の会順（15:30～16:30）

- (1) 開会のことば（司会・記録・発表者・指導助言者紹介、分科会の進め方）（3分）
- (2) 提案者発表（R4年度の反省をもとに各学校の実態と課題を発表）（15分）
- (3) 意見交換（令和5年度の共通実践を検討）（35分）
- (4) 指導助言（5分）
- (5) 閉会のことば（2分）

1 0 分科会協議題

【分科会Ⅰ 特別支援教育】

研究の視点：個に応じた支援の充実に向けて

共通実践1 授業のはじめに、子どもたちが学習の見通しをもてる手立てを工夫する。

共通実践2 子どもたちの進路のことを踏まえた上で、保護者・担任・学校間で連携をとる。

【分科会Ⅱ 生徒指導】

研究の視点：生徒指導上の課題と取組について

共通実践1 気持ちのよい挨拶をしよう（眼を見て挨拶，挨拶を返す）。

共通実践2 アフターナイン運動の推進（9時以降はスマホ・ゲーム等を使用しない）

【分科会Ⅲ 学習指導】

研究の視点：児童・生徒が主体的に学習に取り組むための指導について

共通実践1 児童生徒が主体的に学習に取り組むための効果的な情報機器の活用

共通実践2 休み時間に次の授業の準備をして、チャイムと同時に授業を開始する。

（高学年を中心とした黙想の活用）

【分科会Ⅳ 小・中接続】

研究の視点：小・中学校の円滑な接続方法に関する課題と取組について

協議内容 中学校教諭による小学校への授業の乗り入れについて

情報共有の必要性について

【分科会Ⅴ 養護教諭】

研究の視点：生徒指導における保健室・養護教諭の役割と課題について

共通実践 来室カードを作成し、担任・保護者との連携を図る。

1 1 分科会の役割分担 ※ 分科会の記録は、会場校（大明丘小）が担当します。

分科会	会場	提案者 (分科会発表者) 【各学校1名】	人数	司会者	記録者 (分科会記録者)	指導助言者
I 特別支援	体育館前方	末松 智子 (大明丘小) 福森 加奈子 (川上小) 東 るり子 (吉野中) 米山 亜矢 (吉野小)	22 人	荒嶋 朋子 (吉野中)	立石 さとみ (大明丘小)	古石 美紀 (吉野小教頭)
II 生徒指導	体育館後方	川脇 良 (大明丘小) 有馬 英花 (川上小) 村上 和幸 (吉野中) 伊藤 雅行 (吉野小)	38 人	有馬 英花 (川上小)	美坂 剛至 (大明丘小)	鈴木 敏之 (吉野中校長)
III 学習指導	交流室	福元 憲春 (大明丘小) 下野 弘之 (川上小) 峯下 由香里 (吉野中) 松田 恵美 (吉野小)	38 人	黒木 五三 (吉野小)	木下 弘美 (大明丘小)	本山 桂三 (川上小校長)

続 IV 小・中接	多目的室	鬼塚 秀樹 (大明丘小) 小北 亜紀 (川上小) 川路 朝野 (吉野中) 川畑 智博 (吉野小)	26 人	中島 和貴 (大明丘小)	東條 あかね (大明丘小)	是枝 太士 (吉野中教頭)
V 養護教諭	少人数教室	渡邊久仁子 (大明丘小) 海江田 直美 (川上小) 日野 智佐子 (吉野中) 内田 理香 (吉野小)	6 人	(部会内で決定)	渡邊 久仁子 (大明丘小)	常深 章 (吉野小校長)

1.2 その他

- ① 分科会の提案者は、令和4年度に決定した共通実践事項の反省を基に、各学校の現状と課題を中心にご提案ください（新たな取組、効果のあった学校独自の取組があった場合は紹介してください）。
- ② 資料は、事前に印刷するか、タブレットに保存の上、参加してください。
- ③ 各自、上履きをご持参ください。
- ④ 会場は椅子だけになりますので、各自、タブレット端末又はバインダーをご持参ください。
- ⑤ 飲み物の準備はいたしません。熱中症対策のため、各自でのご準備ください。
- ⑥ 校内の駐車スペースに限りがあります。乗り合わせでの来校にご協力ください。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

【各学校の駐車場台数】

学校名	台数
吉野中学校	19台
吉野小学校	16台
川上小学校	5台

1.3 会場

※ 分科会の会場は以下の通りです。学校ごとにお座りください。

【分科会会場図】

